慶應志木会会報

慶應志木会（慶應義塾志木高等学校同窓会）

2014 • vol. 34

志木会大会盛会に開催

会長ご挨拶

慶應志木会会長　松下 賢次

今年もベランダの躑躅が咲きました。自然の営みは当たり前の様に毎年繰り返されます。先日私はアメリカのラスベガスに行きました。志木21期の親友南孝明君に会うためです。志木では3年間同じクラスでした。南は永年アメリカで家族とともに生活していましたが、今年の始め体調が芳しくなく、検査の結果末期の肺癌と診断され、もう余命一年弱と宣告されました。彼が元気なうちに顔を見に行ったのでした。数年ぶりの南は、車いすではありましたが、まだまだ元気で正直ホットしました。奥様、子供、孫、兄弟、友人に囲まれ幸せそうな顔で、大好きなギャンブルに興じていました。帰国の朝、流石に別れは辛かった。然し、「また会いに来るよ。ちゃんと飯くえよ」と言って別れました。頭の中に南の学生服の姿が浮かび、1年A組で少し照れながらクラスメイトに挨拶していたのが、まるで昨日の様な気持ちです。いつまでもあると思うな大親友。

皆様も、いつでも会える志木の友人達と、しっかり会話をして下さい。来年の躑躅も南に見せてあげたいものです。

「志木会奨学金」の募集は続きます

会員各位のご協力によりスタートいたしました「慶應志木会奨学基金」が平成21年秋から生徒への給費を開始いたしました。ご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。

しかしながら、現在の基金額は運用益を確保し、安定した給費を継続できる十分な額とは言えません。長期的に安定した給費の継続と給費対象者・給費額の拡大を図るために、志木会では寄付金の募集を継続しておりますので、是非ともご協力を賜わりたく、心からお願い申し上げます。

なお、「慶應志木会奨学基金」に使途を指定した寄付となるため、使途指定をした寄付申込書が必要になります。寄付に対する減免措置については従前どおり慶應義塾基金室から領収書並びに所得税、法人税の寄付金控除証明書が送付されます。

【募金要綱】

慶應志木会奨学基金

1. 募金単位　　**1口 一万円**
2. 払込方法　　従来の口座振り込みから塾の基金室へ変更になりました。
　　詳細は慶應志木会事務局までご連絡下さい。
　　TEL 048-471-1959　メール info@keio-shikikai.jp

名誉会長ご挨拶

慶應義塾志木高等学校長
慶應志木会名誉会長
髙橋 郁夫

今年も『慶應志木会報』（第34号）が発行されましたこと、心よりお慶び申し上げます。会員相互の、それに母校とのコミュニケーション・ツールとして毎年楽しみにされておられる方も多いことと思います。志木会の皆様には、「慶應志木会奨学金」や「慶應志木会賞」など日頃より多大なるご支援を賜わり、何よりもまず感謝申し上げます。

昨年11月には5年に一度の志木会大会が盛大に行われましたが、卒業生の皆様のパワーと団結力には、本当に圧倒されました。また、皆様の母校に対する思いの深さが、式典の内容や個々の会話の中に感じとることができました。

さて、ここで学校の近況について触れておきましょう。去る3月23日、第64期生227名が学窓を巣立って行きました。卒業式には卒業40年を迎えたOBが60名以上もお越しになり、後輩達の卒業を温かく見守ってくださいました。新しい志木会メンバーを歓迎くださり、誠にありがとうございました。

また、4月7日には、281名が新たに入学しました。この日は、好天にも恵まれ、しかも昨年よりも桜の開花が遅れたため、満開の桜のもとでの入学式となりました。皆様がそうであったように、慶應志木高の豊かな自然とアットホームな校風の中で彼らが充実した3年間を過ごしてもらえるよう教職員一同対処して参る所存です。3年後には全員無事に卒業し、めでたく志木会会員となれるよう願うばかりです。

なお、本校のホームページでは、学校案内、教育内容・活動状況、入試・進路、生徒・卒業生の活躍などの最新情報を随時発信しております。母校の現状を知るメディアの一つとして、ぜひご活用頂ければと思います。

最後になりましたが、松下賢次会長をはじめとする志木会の皆様には、今年もこれまでと同様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。収穫祭などの機会を捉え、ぜひ懐かしの母校に皆様お誘い合わせの上、お運び頂ければ幸いです。会員各位のご健勝と貴会の益々のご発展を心よりお祈り致します。

志木高教職員の動向

退　職（教員）

専　任　福本　裕 君（保健体育科）　　非常勤講師　13名（総合科目含）

新　任

専　任　2名　　非常勤講師　15名

退　職（職員）

専　任　1名　　異動　1名　　新任　2名

訃　報

髙山　弘 君　元化学科教諭　H25年8月　逝去
白石　孝 君　第5代校長　H25年10月　逝去　　ご冥福をお祈りいたします

志木会大会実施報告

大会実行委員長
逢沢 一郎

慶應義塾志木高校同窓生の皆様には、ますますお元気でご活躍のことと存じます。平素より同窓会の活動に対しご理解とご支援をいただいておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

昨年11月9日の志木会大会開催につきましては、いろいろとお世話になりました。多数の同窓生の皆様に参加いただき、盛大な志木会大会になりましたこと、実行委員長として心より感謝致しております。本当に有難うございました。同窓会役員、また各学年の幹事の皆様には、とりわけお世話になりました。重ねて御礼申し上げます。

志木高同窓生の皆様は、さまざまな分野で活躍しておられます。日本国内のみならず広く世界で活躍しておられる方々の報に接する度に、大変嬉しい、また誇らしい気持ちになります。これからも志木高に志を持った若人が数多く集い、素晴らしい学舎としてさらに発展するよう、同窓会としても力いっぱい応援していきましょう。学業はもちろんですが、スポーツや文化芸術活動でも大いに活躍されることを期待しております。

私が志木高に入学した当時は、志木にはまだ市制が施行されていなかった。志木高は埼玉県北足立郡足立町志木に所在していました。池袋から東上線に乗って埼玉県に入ると、美しいのどかな田園が広がっていました。そんな時代、岡山出身の私は3年間志木高の寮でお世話になりました。有隣寮、高翔寮です。ほんとうに楽しかった。全てが懐かしいよい記憶です。志木高について唯一残念なことと言えば、この思い出の寮が廃止されたことです。これも時代の流れでしょうか。

私はサッカー部でした。毎日毎日あの広いグランドで暗くなるまでボールを蹴っていました。高2の時、埼玉県の決勝で浦和市立に勝って全国高校選手権大会に出場していたら、きっと私の人生は別のものになっていたに違いない。今ごろは欧州のビッグクラブの監督になっていたのでは。それほどサッカーが大好きな私です。

高校時代の3年間は、人間がつくられる、人格が形成される、とても大切な3年間です。ちょっと泥臭い、田舎っぽさを持っているのが志木高生の素晴らしさだと思います。みんなで志木高をさらに盛り立ててまいりたいと思います。

次回の志木会大会は平成30年です。昨年より、さらに盛大で楽しい会になりますように。同窓生の皆様のさらなるご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

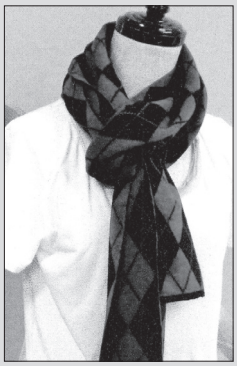
志木会大会グッズ
通信販売のご案内

第６回志木会大会で販売を致しました慶應志木会グッズについて、今回も会報を読んで下さった会員の皆様に、通信販売を致します。数量限定のため、お早めにお申し込み下さい。

■ご注文方法

1）以下の項目を明記の上、志木会事務局まで FAX あるいは電子メールでお申し込み下さい
　・送付先住所、氏名、郵便番号、電話番号
　・商品番号、数量
2）折り返し合計金額（送料実費含む）、振込先を慶應志木会事務局からご連絡いたしますので、合計金額を本人名義で、銀行からお振り込み願います
3）入金確認後、志木会事務局よりお届けいたします

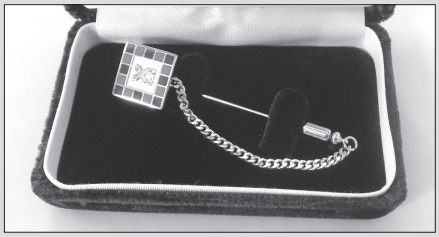
■グッズ一覧

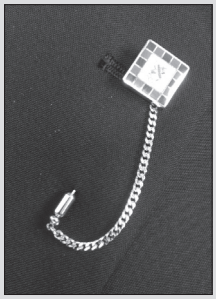


ニットマフラー ￥3,000
ニットタイ　　 ￥3,000

マフラー、タイのセット ￥5,000

マーク入り
折りたたみ傘 ￥1,000





襟にアクセントを
ペンマークラペル（下襟）ピン ￥3,000

オリジナルデザイン
ゴルフボールマーカー ￥2,000

＊志木会事務局
FAX　048-471-1974
E-mail　info@keio-shikikai.jp

「枇杷の会」の吟行に参加して

15 期（亦楽会）倉田　伸二

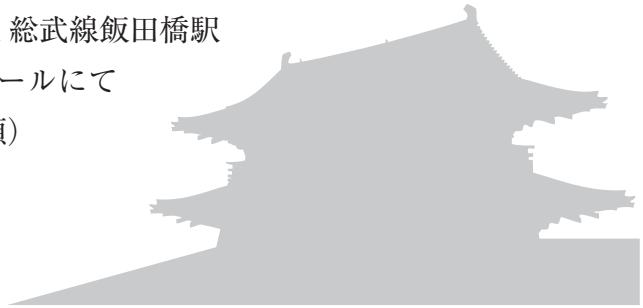
「知的刺激のお勧め」

一昨年サラリーマン生活を終え何か趣味をと思っていたところ、志木会の文化活動の一つで俳句つくりを楽しむ「枇杷の会」の西新井大師での吟行句会に参加する機会を得ました。短歌が好きだったこともあり何とかなるだろうと気楽な気持ちで西新井駅に行き、幹事の善兵衛さんから季語の入った「季寄せ」を渡され、2 時間ほどで 7 つの句を作ることと相成りました。季語、五七五、時間の制限がある中、お寺の境内、牡丹園等をうろうろするばかりで時間だけが過ぎ中々俳句らしきものはできませんでした。しかし何とか言葉を絞り出す時の体に感じた熱いエネルギー、終了時間間際のドキドキ感、そして句のご披露をする場でのそわそわ感、どれをとっても日頃味わえない知的刺激をたくさんいただきました。退職された方、これから退職の方、更に忙しく働いている方にも俳句つくりの知的刺激お勧めです。（当日の句会の結果は志木会ウェブサイトの掲示板に掲載されております。又次回の吟行は 10 月 25 日（土）の予定です。）

志木歩こう会“早稲田から神楽坂へ”開催のお知らせ

不定期で開催しております恒例の「志木歩こう会」を今年は下記の要領で実施致します。OB 各位の参加をお待ちしております。

開催日時　：　平成 26 年 10 月 4 日（土）午前 10 時～午後 4 時
集合時間　：　午前 10 時
集合場所　：　JR 山手線高田馬場駅早稲田口
コ ー ス　：　山吹の里の碑→甘泉園公園→堀部安兵衛の碑→
早稲田大学（会津八一記念博物館・大隈記念室）→（昼食）喜久帆→
放生寺・穴八幡宮→小倉屋酒店→夏目漱石誕生地→漱石公園→宮城道雄記念館→
光照寺→善國寺（毘沙門天）→ JR 総武線飯田橋駅
参加申込　：　9 月 26 日までに志木会事務局宛メールにて
（参加募集人数：20 名程度　先着順）
幹　　事　：　岡田幸次郎（12 期）



志木高・志木会行事日程

	慶應志木会		志木高等学校
	26年度予定	25年度実績	26年度予定
4月		4/28 枇杷の会 （西新井大師門前と境内付近）	4/7 入学式 4/8 ガイダンス・新入生歓迎会 4/16 定期健康診断
5月	5/24 枇杷の会 （葛飾の水元公園） 5/24* 校内自然観察会	5/25 志木高自然観察会 5/30 幹事総会	5/19～21 1年総合学習研修旅行 5/29 運動会
6月		6/8 5高JKカップ	6/24～28 第1回　定期試験 6/30～7/2 クラスマッチ
7月	会報発行 7/26 5高JKカップ	7/20 会報発行	7/3 3年歌舞伎教室 7/11 第116回　志木演説会 7/22～ 夏季休暇
8月		8/5 大会幹事会	
9月	9/27* 校内自然観察会	9/9 大会幹事会 9/21 志木高自然観察会 （14:00～16:00）	～9/6 夏季休業
10月	10/3 志木マスターズゴルフ （富士OGMゴルフクラブ市原コース） 10/4 歩こう会 （早稲田から神楽坂へ） 10/25 枇杷の会 （横浜金沢八景） 10/25 ホームカミングデー （14期&39期）収穫祭	10/5 歩こう会　丸の内界隈 10/7 大会幹事会 10/26 ホームカミングデー （13期&38期）収穫祭	10/7・8 1年救命講習 10/7～10 2年研修旅行 10/7～10 3年見学旅行 10/25・26 収穫祭
11月	11/16 テニス大会 （志木高）	11/9 志木会大会 グランドプリンスホテル新高輪 11/16 テニス大会中止 11/30 枇杷の会 皇居東御苑から北の丸付近	11/2 学校説明会 11/18～22 第2回　定期試験 11/25～27 クラスマッチ
12月			12/5 第117回　志木演説会 12/10 マラソン大会（仮） 12/22～ 冬季休業
1月			～1/7 冬季休業 自己推薦入試 1/13～16 第3回　定期試験（3年）
2月	幹事新年会	2/27 幹事新年会	一般・帰国入試 2/20～24 第3回　定期試験 （1・2年）
3月	3/24 卒業式 卒業40周年（25期）	3/23 卒業式 卒業40周年（24期）	3/24 卒業式

＊志木高校内自然観察会は宮橋教諭（理科）を中心に開催されます（卒業生参加可）

「慶應志木会賞」について

慶應志木会

慶應志木会賞は、クラブおよびその他の活動において、特に功績のあった団体または個人の業績を称え、もって学校生活の向上に資することを目的として平成19年3月の卒業式に初めて贈呈されました。体育、文化、一般の3部門において教員からの推薦をもとに選考委員会で決定いたします。本年で8回目を迎えます。

本年度は、競走部、端艇部、器楽部、バスケットボール部の4グループと3名の生徒を表彰いたします。

1. 競走部　3年生6名

①第64回全国高等学校駅伝競走大会埼玉大会　2時間20分29秒　志木高校記録
②「2014おきなわマラソン」 高校生団体部門　優勝

2. 端艇部　3年生9名

①第24回全国高等学校選抜ボート大会　H25年3月　男子舵手付クォドルブル　7位入賞
②第24回全国高等学校選抜ボート大会　H25年3月　男子ダブルスカル　8位入賞
③平成25年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会兼第61回全日本高等学校選手権競漕大会（インターハイ） H25年8月　男子舵手付クォドルブル　準々決勝進出
④第68回国民体育大会　ボート競技　H25年9月　埼玉県選抜メンバーに参加
⑤平成24年度関東高等学校選抜ボート大会　H25年11月　男子ダブルスカル　優勝

3. 器楽部　3年生8名

①第54回埼玉県吹奏楽コンクール県大会　金賞
②第19回西関東吹奏楽コンクール　銀賞
③第19回日本管楽合奏コンクール　優秀賞・特別賞

4. バスケットボール部　3年生9名

①平成23年度埼玉県高等学校バスケットボール新人大会　準優勝
関東新人大会に初出場
②平成24年度全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会埼玉県二次予選会　県3位

5. 名生　良介君、吉田　大成君

「小説現代」のショート・ショートコンテスト　入選
名生君は首席、吉田君は4位を獲得し同誌に掲載
選者は作家の阿刀田高氏

6. 茂木　純一君

東洋大学主催の第27回「現代学生百人一首」 入選
応募総数 56,202首
入選作品「赤信号　足もと見ると　クヌギの実　秋の日暮れの　良き待ち時間」

體育部會NOW 第14回

弓術部　部長　曽根　弘幸

山崎元教諭から引き継ぎ、伝統のある弓術部の部長に運良く就くことになって早17年になりました。弓を全く知らない私が、部の運営や生徒の活動を支えることができるのだろうか、と不安に思いながら、個性豊かで優秀な生徒たちと出会い、長く部長を続けています。この間、監督、コーチの方々には技術面はもちろん社交面、人間的な面でも指導していただいています。また、近年の戦績は目覚ましいものがあり、志木高の中でも全国が近い部になりました。強豪校の多い埼玉県にあって、関東大会には4度。2005年度には関東第3位に入りました。東日本大会1度。個人では全国選抜大会に2度出場（今西君、秋山君）しています。2010年度、県新人戦で優勝、県大会レヴェルでの団体優勝は初めてでした。このときの代は志木会賞をいただきました。ただ、未だインターハイ出場を果たしていません。現在、高橋監督のもと、団体での全国大会出場を目標に活動しています。

部員数の維持が課題でしょうか。今年は14名が入部しました。一貫教育校のなかでの付き合い、大学弓術部とのつながり、OBとのつながりが篤いのも弓術部の特長です。年末の納会には多くのOBが参加して現役部員を温かく支えています。部員の成長には著しいものがあり、1年、2年、3年と学年が進むにつれ、納会のスピーチの内容が深くなり、大人より上手い生徒もいて、感動させられます。戦績にかかわらず、弓術部で過ごしたことが彼らの貴重な経験になっていることが何よりもすばらしいことです。

文化部会NOW 第14回

マンドリンクラブ　部長　原　浩史

マンドリンクラブは現在8名で活動しています。ここ数年、部員不足に悩まされてはいますが、部員たちは楽しく活動しています。OBで常任指揮者の桜井至誠さんには、いつも熱心に指導していただき、年3回の合宿にも、多くのOBが参加してくれています。部員不足を補うため、ステージ上でもOBを中心とする大学マンドリンクラブメンバーに大いに助けてもらっていますが、そうした交流が、大学に行ってもクラブを続け、指導に帰って来てくれる卒業生の多さに繋がっているように思います。

マンドリンクラブは歴史あるクラブです。昨年度は、毎年参加している関東高等学校マンドリンクラブの集い、中等部・高校・女子高・大学・三田会と合同のALL KMCコンサートが、それぞれ記念すべき50回を迎えました。また、本クラブの定期演奏会も今年度で49回、来年度50回を数えることになります。昨年度は年度当初唯一の3年生だったキャプテンが同学年の部員を集め、3月末の定期演奏会では、初心者の多い同級生たちと立派に3年生ステージを創り上げました。キャプテンがギターソロで奏でたフェレール作曲の「水神の踊り」も素晴らしかったです。今年度の3年生にもぜひ期待したいです。

最後に一つ、この場をお借りして皆さまにお願いがあります。関東高等学校マンドリンクラブの集いで、昨年度50回を迎えるにあたり、過去の記録をまとめてアーカイブをつくろうと試みたのですが、第9回（1972年）以前の記録を見つけることが出来ませんでした。参加校・会場・プログラムなど、もし志木会でご存じの方がいらっしゃいましたら、学校までお知らせいただければ幸いです。何卒よろしくお願い致します。

クラブ戦績

クラブ	戦績
體育部會	
硬式野球部	H25南部地区新人大会 2回戦 2-1朝霞 ブロック決勝 6-1大宮北　秋季県大会 南部地区予選 1回戦 9-2大宮北 代表決定戦 6-2西武台　県大会2回戦 3-6浦和学院　H26春季県大会南部地区予選 1回戦 8-1岩槻 代表決定戦 15-2浦和東　県大会2回戦 1-11市立川越
競走部	H25年度慶應志木会賞受賞
卓球部	団体戦 新人大会県大会出場（両角・西川・木村・枇々木・森・溝口・小川・加藤） シングルス 新人大会県大会出場（木村）　ダブルス 県大会出場（関東大会予選、インターハイ予選）(木村・森)
ラグビー部	新人戦 県3位　関東大会予選 県ベスト8　国体予選 県6位　全国大会予選 県ベスト8
庭球部	H25.8～11　新人戦 個人戦埼玉県大会 シングルス ベスト64 高須賀 石井 岡本 井上 野沢　ベスト128 小久保 松藤　ダブルス ベスト32 石井・高須賀 土子・小久保　ベスト64 中野・岡本　団体戦 埼玉県ベスト8 H26.4～5 個人戦埼玉県大会 シングルス ベスト64 高須賀 石井 野沢　ベスト128 中野　ダブルス ベスト32 高須賀・土子 ベスト64 石井・小久保 中野・岡本　団体戦 埼玉県 ベスト16
端艇部	H25慶應志木会賞受賞　早慶レガッタで快勝　関東高等学校ボート大会出場決定
柔道部	戦績なし
バレーボール部	H26 新人大会西部支部予選 1回戦 0-2川越西　春季大会西部支部予選 1回戦 0-2川越 敗者トーナメント 1回戦 2-0西武台　2回戦 1-2川越南
ホッケー部	H25.4 埼玉県インターハイ予選 3位　H25.5 埼玉県インターハイ予選 3位　埼玉県新人戦予選 3位 東日本ウインターカップ 9位　H26 東日本ホッケー大会 12位
サッカー部	新人戦 西部支部決勝トーナメント ベスト4　1回戦 3-2入間向陽　2回戦 1-0川越南　3回戦 0-0（PK5-4）埼玉平成 準決勝 0-3西武文理　関東大会 埼玉県予選 ベスト32 0-1埼玉栄　インターハイ 西部支部予選 1回戦 1-0秀明 2回戦 1-1（PK3-5）所沢西
バスケットボール部	慶應志木会賞受賞　H25夏 西部支部大会 優勝
弓術部	全早慶高等学校弓道大会 第2位　埼玉県新人戦 団体第6位　インターハイ埼玉県予選 団体第3位　関東個人選抜埼玉県予選第8位（新井拓哉）　関東個人弓道選抜大会出場（新井拓哉）　埼玉県西部地区高等学校弓道夏季大会 団体優勝　塾内六校対抗弓道大会 優勝　塾内三巴戦 優勝
ゴルフ部	H25関東高等学校ゴルフ選手権大会埼玉県大会出場（個人戦出場）　関東高等学校ゴルフ選手権大会埼玉県大会 団体戦　6位　埼玉県高等学校ゴルフ連盟研修競技会出場 慶早戦出場 関東高等学校ゴルフ選手権秋季大会埼玉県大会出場（個人戦）
剣道部	西部地区高等学校剣道大会（団体）3回戦敗退　西部地区高等学校剣道大会（個人）3回戦敗退　関東大会予選出場 柳橋　玉地 2回戦敗退　関東大会予選（個人）池田 相田　1回戦敗退 関東大会予選（団体）　2回戦敗退　埼玉県剣道大会（団体）　3回戦敗退　インターハイ予選（個人）　柳橋 玉地 1回戦敗退　第58回五大学附属剣道大会 第6位（11校）埼玉県私学大会 ベスト8　浦和高校定期戦 慶應義塾高校との合同チームで勝利　早慶高校対抗剣道試合 新人戦敗退 本戦勝利　新人大会地区予選 3回戦敗退　埼玉県剣道大会 石井 2回戦敗退 玉地　1回戦敗退　埼玉県新人大会　1回戦敗退
スキー部	インターハイ県予選 GS 北野 33位　池田 39位　栗原 DF SL　北野 37位　池田 42位　栗原 51位 国体予選 GS　池田 98位　栗原 101位　北野 DF　埼玉県選手権 SL　北野 78位　池田 DF　栗原 DF
ソフトテニス部	埼玉県選手権 1ペア4回戦進出　東京六大学附属系属高校大会個人の部 1ペア3回戦進出　埼玉県新人大会 1ペア出場　関東大会県予選 1ペア出場
水泳部	国体予選 400m自由形 松本：22位　100m背泳ぎ 石倉：19位　200m背泳ぎ 坂本：22位　200mバタフライ 松本：15位　200mフリーリレー 松本・菅原・石倉・岡安：14位　200mメドレーリレー 石倉・渡邊・松本・岡安：20位　新人大会 50m自由形 菅原：18位　200m自由形 石倉：19位　100m背泳ぎ 石倉：18位　100mバタフライ 渡邊：18位　200mバタフライ 渡邊：19位　200m個人メドレー 坂本：22位　200mフリーリレー 柴田・渡邊・石倉・菅原：12位　400mフリーリレー 柴田・渡邊・石倉・菅原：14位　400mメドレーリレー 石倉・柴田・渡邊・菅原：12位　三支部合同大会　50m自由形 菅原：14位　50m背泳ぎ 石倉：6位　100m背泳ぎ 石倉：14位　坂本：15位　200m背泳ぎ 坂本：10位　50m バタフライ 渡邊：12位　200m個人メドレー 岡安：21位　200mフリーリレー 柴田・渡邊・石倉・菅原：10位　200mメドレーリレー 石倉・柴田・渡邊・菅原：6位
軟式野球部	H26 埼玉県高等学校軟式野球春季大会 ベスト4 準決勝敗退
空手部	東京六大学空手道選手権 高校生の部 個人戦 優勝（木村　爽）　関東大会埼玉県予選会 4回戦進出　埼玉県新人大会 3回戦進出
文化部会	
器楽部	H25年度慶應志木会賞受賞 第54回埼玉県吹奏楽コンクール金賞受賞　第19回西関東吹奏楽コンクール銀賞受賞 第19回日本管楽合奏コンテスト全国大会優秀賞　特別賞受賞
ワグネル・ソサィエティ男声合唱団	第56回埼玉県合唱コンクール　銀賞 第25回埼玉県ヴォーカルアンサンブルコンテスト　チームA　銅賞　チームB　銀賞

慶應志木会会員各位

慶應志木会
会長　**松下　賢次**

――会費納入のお願いについて――

会員の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

同窓会の発足以来、種々の活動を通じ会の基盤作りに邁進して参りましたが、お陰さまで会の運営も順調に推移いたしております。これも偏に会員の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝いたしております。

毎度のお願いになりまして大変恐縮で御座いますが、今後の慶應志木会の安定的運営かつ一段の充実発展のために**会費納入**のご協力をお願い申し上げます。

会費につきましては発足時より5年を一区切りとして大学を卒業された会員諸兄から年会費二千円を一括して**「5年分一万円」**のご協力をお願いいたしております。

会費の値上げも検討いたしましたが、第6期分につきましても厳しい経済情勢下ではありますが従来同様一万円にてお願いさせていただくことになりました。

納入方法につきましてはお手数ですが同封の振込用紙をご使用の上、お近くの郵便局よりご送金下さいますようお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては引き続きご理解の上、ご協力賜りますよう心よりお願い申し上げます。なお、分割納入を希望される方は振込用紙の通信欄にその旨記載の上、今年度分の二千円を納入下さい。

記

振 込 金 額　１０,０００円
取扱金融機関　全国ゆうちょ銀行
払 込 期 日　早期振込にご協力下さい

＜問合せ先＞
＊志木会事務局　Tel 048-471-1959（志木高内）
Fax 048-471-1974

会費の納入者を増やすため新しい会費納入方法の検討をしています。詳細が煮詰まってきましたら会員皆様の意見をお聞きして決めて行く予定です。

同期会 &OB会だより

13期 同期会便り

『志木高五十年誌』に平成6年から内部進学者の志木高見学が実施され、また農芸は昭和39年頃には無くなったと記載されていた。

昨年、卒業50年を迎え、ホームカミングデーに招待を受けた。その席での挨拶を再現してみた。『…入学当時の様子を思い返してみました。2階建本館を除けば校舎は木造平屋、豪くボロイ校舎だと思いました。でも、土足で教室に行けるのが新鮮で感動。また農芸が週1回あり、草取り～収穫まで夏休暇も10日位登校して実習。でも毎回実習後に配られる牛乳の美味かったこと。秋には収穫した柿を家に持ち帰った事も懐かしい思い出……ある年の幹事新年会で校長の現状報告に「中等部や普通部の人に本高希望者が多く、一クラス増設しなければならない…」との話、一瞬耳を疑いました。入学時の日吉高に対するコンプレクスなどを思い起こし想像も出来ないことでした。後輩が文武両面で頑張ってきたのでしょう。今では塾内屈指の高校に……。最後に、残念ながらこの席に立てなかった仲間の奥様もご案内しました。本日はお招きありがとうございました。』

13期　千葉宗雄

21名出席・松下会長と記念写真

15期 第35回亦楽会開催報告

第35回目を迎える亦楽会を平成25年11月15日（金）に秋葉原の肉の万世本店で開催しました。

当日は後藤邦吉、渡部真也の両恩師をお迎えし、地方からの参加を含め40名のメンバーが集い、楽しいひと時を過ごすことができました。

今回は幹事団に写真部の内田敬司君がいた利点を生かし、テーマを映像記録に残す会と定め、若干のスピーチ以外は特にイベントも設けず、メンバーには充分に歓談していただき、その雰囲気を写真に残すこととしました。

まずは受付後個人毎に顔写真を撮影、その後時間を追ってテーブル毎、グループ毎に沢山の写真を撮り、最後は定番の集合写真となりました。

そして後日、顔写真はキャビネサイズにプリントし、その他全ての写真を観賞用DVD、データ用CDの2枚に整えて参加者に送付しましたが、特に顔写真は将来必要になるであろう遺影用に丁度良いとの評価をいただきました!?

第35回幹事はA組福島庸夫、B組石本弘

司、C組内田敬司、D組髙木清彦（代表幹事）、E組長曾我部正　でした。

今年第36回の幹事はA組増崎清、B組石本弘司、C組小林典之、D組藤枝哲也（代表幹事）、村部経之、E組桜井隆の皆さんです。よろしくお願いします。

15期　髙木清彦

16期　志世会

16期同期会（志世会）は昨年11月の志木会大会への参加を優先する為、毎年9月の年次総会を休会と致しました。大会当日は地方からの出席者も多かった様で、会場の其処ここで懐かしい再会を喜ぶ声が聞こえておりました。一方、万世本店での月例会は、毎回都内、近県からの新しい出席者が加わっており、ややマンネリ気味であったメンバー達に嬉しい衝撃を与えてくれております。なかでも1月に室町「砂場」で行われた新年会は、参加者が急増して追加テーブルを用意する喜ばしい事態となりました。（神田君のご尽力に感謝！）又、アスレチックゴルフ倶楽部での同期会ゴルフも毎回参加者が増えて居り、この4月春季コンペには、前夜来の豪雨で開催が危ぶまれた中1人のキャンセルもなく、回復した好天のもと4名の初参加を含めた5組で満開のお花見ゴルフを楽しみました。

尚、今年の年次総会は9月に三田ファカルティクラブで開催予定です。（9月第2土曜開催原則は諸般の事情で修正しましたので、ご留意ください。）別途ご案内しますが、幹事一同当日皆さんにお会いできるのを期待しております。　16期　野溝孝信

17期　のびdeメイト

17期の諸兄お元気ですか？　去る11月の志木会大会にご参加いただいた方々、ありがとうございました。

当日は二次会として品川Pに場所を変え、約30名で同期会も開催でき、懐かしい顔も見られ、昔に返って楽しく過ごせました。

その会で、当時生徒会長の小川隆君、のびdeメイト会長の村井誠君からの「同期会の毎年開催」のご意見を受け、志木会副会長の増山君、学年幹事の前嶋君、荘君、川鍋君、野村君、中村康二君、テニス部幹事で同期の田中真介君と後日打合せを持ち、今年は、全員「高齢者」にもなったし、機会を逃すと会えなくなるかも知れないので、10月17日（金）17：30から秋葉原の万世（鹿野先輩のご好意でお借りすることになりました）にて開催の予定になりました。

まだ大分時間がありますが、万障お繰り合わせの上、多数のご参加をお待ちしておりますので予定に入れておいて下さい。

なお、志木会にメールアドレスの登録やアドレス変更が未了の方は、是非とも志木

会にご連絡ください。info@keio-shikikai.jp
同期会の詳細は、追って上述の幹事からご連絡申し上げます。

17期　北村基樹

20期 同期会便り

3月19日（水）東京御徒町で恒例の「新年同期会」が開催され、36名の方が参加されました。

初めて参加された方もいて、いつものように近況報告や昔話に盛り上がり、楽しいひと時をすごすことが出来ました。まだ現役で仕事をしている方、リタイヤした方と皆それぞれですが、気持ちはすっかり高校生に、ただ、孫の話、健康のことなど年相応の話題も多くなってきました。今回参加できなかった方はぜひ次回ご参加ください。志木会の各期情報の20期のページに当日の写真がアップしてあります。

お願い！皆様がご存知の同期の方のメールアドレスを金子までご連絡ください。現役引退などで現在の情報が古くなり連絡できない方が増えております。またご自身のアドレスを変えられたときにもご連絡ください。

20期　金子博志

21期 同期会便り

春のうららの隅田川……と口ずさむ今日この頃、皆様におかれましてはお元気にご活躍のことと拝察します。

さて21期では毎年恒例のゴルフコンペを、龍田正浩元教諭をスペシャルゲストとして開催しています。連休狭間の5月3日に第32回「野火止マスターズ」ゴルフコンペ＆2次会が29名の参加のもと、「若洲ゴルフリンクス」で盛大に開催されました。当日は風もない絶好の天候で熱戦が展開されましたが、優勝者は北西隆夫君、準優勝は内山洋一君、ともにハンデに恵まれた結果でした。3位は苦節20年、与太郎組から小林哲男君が入りました。BB賞は年の功で龍田元教諭が獲得しました。お変りなくいつまでもお元気で。ベスグロは常連の衣川潤君が獲得し、順当な結果でした。

その後の「2次会」も35名の参加者で、皆さんそれぞれに旧交を温めました。席上、松下会長から米国在住の南君の病状の報告があり、色紙に皆さんからメッセージをしたためていただき、それを松下会長が届けることとなりました。宴の終わりは早いもので、最後に全員で「若き血」斉唱とエールで締めまして今年の「野火止マスターズ＆2次会」は無事お開きとなりました。

皆さん、本当にお疲れ様でした。また来年、お会いしましょう。　21期　折登泰樹

22期 還暦同期会報告

昨年開催されました志木会大会に集まった仲間から、還暦を記念して同期会を開催しようとの声があがり、増田・杉浦・江藤君らを中心に幹事会を結成して、年明けより準備が始まりました。

「全員に声をかけたい」との思いで、いろいろな名簿を集めて名簿の整理に邁進した増田君のおかげで、開催通知が1月下旬に同期全員に発送されました。

還暦同期会への動きはこうして加速してまいりました。

桜が満開をむかえた3月29日、帝国ホテル内「東京三田倶楽部」に参集した二八会メンバーは76名。遠くはスイス、チューリッヒから、国内は鹿児島、札幌からも駆けつけてくれた仲間もいました。なんと42年ぶりに会った仲間もいて、最初は「お前、誰だっけ？」との話もあちらこちらで聞こえましたが、10分もすると42年前に戻り、大変盛り上がった会となりました。

今回の同期会の運営にご尽力いただいた幹事の方々に感謝するとともに、参加された仲間及び今回会えなかった仲間の健康と益々の精進を願いつつ、次回開催を約束した、5年後、私達の志木高入学50周年の2019年までごきげんよう！

また、お会いできるのを楽しみにしています。　22期　深澤　澄

24期 第24期の活動報告

私たち第24期はその名にちなんで「にしき会」と命名しています。また、有志で「新宿にしき会」として集まりその会の主な活動は年2回、2月と8月に懇親会 を開催、その他ゴルフコンペなどしており同期の親睦を深めています。

今回は定期的な懇親会とは別に「新宿にしき会」のスペシャルイベントとして4月24日に代々木のベトナムガーデンで「ベリーダンス観賞会」を行い ま した。ベリーダンスはアラブ文化圏で発達したもので、「ベリー」とはお腹を意味しますがとても妖艶なダンスです。女性の美容と健康のため習う方がたくさんいるようです。私の友人でベリーダンスの先生とその生徒さん（普段はOLの方です）2人に来ていただきました。観賞会の 後で女性の方々を囲んで懇親会を行いとても華やかな会になりました。今まで「にしき会」にお越しにならなかった方も次回には是非ご参加く ださい。「にしき会」の運営は田中秀紀君（連絡先：hdk-tnk-ssyc-ejil-fqrl@docomo.ne.jp）がしていますのでこの機会に是非ご連絡ください。また皆様とお会いできることを楽しみにしています。　24期　関口　隆

平成26年4月24日　新宿にしき会
ベリーダンス観賞会
ベトナムガーデンにて

26期 同期会便り

26期は、同期の約半数が登録されているメーリングリストがあります。

このたびYahooのグループサービスが終了してしまいましたのでメーリングリストを新しく「らくらく連絡網」というところへ引越しすることになりました。

26期の皆さんでメルリス登録または再登録お済で無い方は下記のとおり登録願います。

① 58793310@ra9.jp へ空メール送信願います。

② その後下記のとおり処理を進めてください。

■空メール送信後、「info@ra9.jp」からお手続き用のメールがすぐ配信されます。

▼メールがすぐに届かない場合（@ra9.jpからのメール）▼

迷惑メール対策をされている可能性がありますので、詳しくは下記URLからご確認ください。

【PC/スマートフォンの方】

http://ra9.jp/guide/mail_receive_setting

【携帯の方】

http://ra9.jp/mb/faq01.html

～26期同期会「26会」開催のお知らせ～

7月13日（日）15：00～

青山ティーファクトリー（南青山2-12-15 南青山2丁目ビルB1「外苑前」駅徒歩約2分 電話03-3408-8939）にて行います。

＜同期の清水一さんのお店です。＞

ご都合のつく方、お店に事前に、ご連絡の上奮ってご参加ください。

26期　山田純男

27期 堀越勇緒君を偲ぶ会

去る平成26年2月29日、同期の堀越君が逝去した。志木高時代は、ソッカー部に所属。中々色男でもあり、当時からおしゃれで女性にはとてももてたようである。高校入学から約40年経過し、当時のことは遠い彼方ではあるが、4月15日に三田のキャンパス内にある「ファカルティクラブ」で偲ぶ会を開き、ソッカー部顧問の渡部真也教諭（当時）はじめ同期、塾高の仲間含め20名が集合した。タイムマシンに乗って40年前にひとっ飛びしたようで、当時の善行（？）＆悪行（？）の裏事情の暴露などが相次ぎ、笑いの止まらない偲ぶ会となった。あの世に旅立ってしまった堀越君との別れはとても寂しいが、昔の仲間と語り合える機会を作ってくれたことに感謝したい。そちらの世でも、女性にもてて楽しくやってください。（合掌）

27期　金森　悟

28期 同期会報告

28期同期会開催5年目を迎えた今年はH26/5/17 17：30～ 青山ダイヤモンドホールB1セブンシーズにて開催されました。

卒業以来久しぶりにお会いできた　清水要氏、杉井宏彰氏、池田大氏、鈴木勝氏、長澤誠一郎氏のご紹介に始まり出席者総勢32名で、盛会のうちに楽しいひとときを過ごすことができました。

今回ご出席頂いた方々、残念ながらお会いできなかった方々も次回の同期会で またお会いできます事を楽しみにしております。

今回の会場設定にあたりご尽力頂きました青山ダイヤモンドホール浮乗亨氏、また取り纏めをして下さった学年幹事の伊能重雄氏、池田欽哉氏に、改めて御礼申し上げます。

28期の皆様は今後の同期会イベントのお知らせの為にも是非

info@keio-shikikai.jp　気付28期大舘宛

メールアドレスをお知らせください。

現在約150名の登録を頂いております。

同期の方の消息 情報をご存じの方、また皆様の近況報告等もお寄せ下さい。

28期　大舘　信

35期　同期会便り

去る3月23日にホテルニューオータニにて、130三田会主催の大学卒業25周年の大同窓会が盛大に行われました。志木高3年、大学4年の7年で学生生活を終えてしまった35期（平成元年大学卒）が卒業25周年の招待に該当いたします。順当に志木高入学から7年で卒業した同期をはじめ、学問を愛してやまなかった先輩方、志を持ち他校に進学した同期、慶應の学生生活が大好きで卒業年次は違うにも関わらずアイデンティティを130三田会に感じてくれた同期が大集結し、70名程度の志木高OBで卒業25周年アルバムの記念写真を撮影いたしました。沢山の団体が申し込む中、スタジオでのアルバム写真撮影人数は今回の大同窓会中最大で、最も迫力あるアルバム2面両開の団体写真になったと思います。集まってくれた皆さん、有難うございました。志木高生の結束力を感じる楽しいひと時でした。

35期　宇野　宏

山の会OB会を結成します

こんにちは。35期の大澤と申します。山の会に所属しておりました。

先日の志木大会の折、37期の阿曾くんと出会うことができました。卒業以来の再会でお互い山の会とも疎遠になっておりましたが、一度集まろうよと盛り上がり、連絡のつく方にご参集頂き、1月に新年会を開催しました。25期岸本先輩、27期富塚先輩、

31 期田島先輩、33 期大橋先輩、37 期阿曾くん、君塚くん、そして私の 7 名が集まりました。席上、富塚先輩より、これを機に山の会の OB 会を結成して、定期的な会合や高木先生のお墓参り、山登りもしようと提案がありました。現在は名簿作成の段階で、連絡のつく方々には個別にご案内をさせて頂いておりますが、ご案内が届いていない先輩方がいらっしゃいましたら、ご一報頂きたいと思います。宜しくお願い致します。

幹事　35 期　大澤
　hiroki@ohsawa-tosou.co.jp
幹事　37 期　阿曾
　aso-tmts@shinnihon.or.jp
35 期　大澤宏樹

バスケットボール部

毎年、卒業する 3 年生を送る会「三送会」を保護者の方々、部長、監督、OB、そして、現役諸君と一緒に行っておりますが、今年も平成 26 年 3 月 21 日（祝）、志木高内会議室にて行いました。

昼食をとりながらの「三送会」ですが、今年の卒業生は、バスケットボール部創部以来初めて県大会を勝ち上がり、関東新人大会への切符を得たこともあり、いつも以上に胸を張っての卒業となりました。

卒業生は 9 名で、ひとりひとりの挨拶は、ご両親への感謝、部長・監督・学生コーチへの感謝等あり、涙を抑えきれない面々もありました。

不思議なもので、卒業生が印象に残った試合は、関東新人大会出場を決めた試合ではなく、インターハイ県予選に敗退した試合だったようです。多くのメンバーがそれを語っていました。負けた試合の方が学ぶことが多いと言いますが、まさに、卒業生も悔しい思いをした試合を一番に挙げるというのが印象的でもあります。

現在の高校生現役チームも昨年からレギュラーで試合に出ていたメンバーも多くいますので、OB の期待は膨らんでいます。OB 会（野火止会）も団結して応援を続けて参ります。　25 期　栗崎信寛

この度、バスケットボール OB 会（野火止会）の幹事体制が変わりましたので、ご連絡いたします。

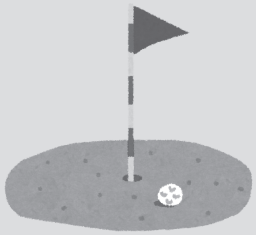
OB 会長	栗崎信寛	1975 年卒（25 期）
OB 副会長	木村尚敬	1987 年卒（37 期）
幹事長	平賀敦巳	1991 年卒（41 期）
幹事会計担当	前田善徳	1984 年卒（34 期）

連絡先窓口としましては、副会長の木村が担当いたします。

連絡先
携帯電話：090-4740-0268
メール：n.kimura@igpi.co.jp

以上、よろしくお願いいたします。
37 期　木村尚敬

志木会マスターズ 開催のお知らせ



志木会会員の皆様におかれましては、益々お元気でご活躍の事と思います。昨年の志木会大会には大勢ご参加頂き、誠に有難うございました。この度、会員の絆をより一層深める為に、第１回志木マスターズゴルフを開催する運びとなりました。ふるってご参加頂きますよう、お願いいたします。

◆開催概要

- 開催日時：平成26年10月３日（金）　9：10　スタート（IN OUT　各10組）
- 開催場所：富士OGMゴルフクラブ　市原コース
  https://www.orix-golf.jp/ichihara/
  〒290-0528　千葉県市原市古敷谷権現代1685　TEL：0436-96-1211
  アクアライン・圏央道ルート（市原鶴舞ICより約6km 7分）
  館山道ルート（市原ICより約26km 30分）
- 募集人数：20組80名
- 参加会費：約￥20,000－
  キャディ付、朝・昼・昼1D・INOUT茶店ドリンク付、パーティー代含む
  （※詳細は調整中です）
- 競技方法：新ペリア方式（同ネット順位1.年齢　2.ハンディ）
- 表彰内容：優勝～第３位、飛び賞、ドラコン、ニアピン、ベスグロ他

■申込方法

慶應志木会事務局まで、電子メールまたはファクシミリにてお申し込み下さい。
E-mail：golf@keio-shikikai.jp　FAX：048-471-1974

※申し込みの際は、氏名、連絡先、参加人数を必ずご記入下さい
※４名参加で２名ずつ同組でラウンドしたい場合は、AABBとご記入ください。
※ご家族等の女性の参加もOKですので、お誘い合わせの上ご参加ください！

■賞品ご提供のお願い

盛会にする為にも皆様からの賞品ご提供をお願いいたします。
宅急便等で送っていただく場合は前日までにコースに送ってください。「10月３日志木マスターズ」とご記入お願いします。
当日持込の場合は、受付の際にご提出ください。

送付先：富士OGMゴルフクラブ　市原コース
〒290-0528 千葉県市原市古敷谷権現代1685
TEL：0436-96-1211

収穫祭のお知らせ

生徒会　収穫祭実行委員長　**鈴木 大貴**

皆さんこんにちは。平成26年度収穫祭実行委員長の鈴木と申します。

先日、幹部と話し合いを行いながら今年の収穫祭のテーマは「funtasian」となりました。この「funtasian」というのは幻想曲を意味するfantasiaという言葉と楽しいことを意味するfun、そして来ていただいた方々にそこの住人として楽しんでもらうという意味を込めてianという言葉を合わせました。また幻想曲という言葉には作曲者の自由な想像力によって作られたものという意味があります。そのように志木高生らしい自由な発想を持ってまるで夢の国にいるような気持ちになれる楽しくて幸せな収穫祭を作り上げていこうと思います。

今年も全力で努力してまいりますので、応援をよろしくお願い致します。

ご来場をお待ちしています。

本年の収穫祭は、10月25日（土）・26（日）に開催されます。

詳しくは志木高等学校ウェブサイトか、志木会メールマガジンを御覧下さい。

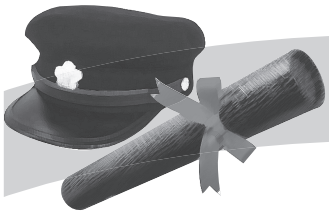
14期/39期ホームカミングデーのお知らせ

今回で9回目を迎えますが、収穫祭の1日目に卒業25周年および卒業50周年の方々をお迎えして、合同ホームカミングデーを開催いたします。

懐かしい教員の方々、志木会会員の皆様との懇親を中心に簡単な立食パーティーを行います。

14期＆39期のみなさまはお誘いあわせの上、奮ってご参加下さい。

日　時：平成26年10月25（土）
場　所：志木高３階会議室
会　費：無　料
申　込：出席ご希望の方は事務局までご連絡下さい



24期にしき会 卒業式に招待されて

赤木　均

私たち、24期は本年卒業40周年となり卒業式に招待されました。

当日が日曜日でしたので、多くの参加が可能と考え幹事、有志で連絡を取り合い11月の志木会大会と合わせて参加を呼びかけました。その結果60名が参加となり当日を迎えました。

当日は晴天に恵まれとても暖かく、開式の10時前には多くの友人が集まり、体育館の正面に向かい右側に着席しました。卒業式はハプニングもありましたが厳粛な雰囲気で行われ、24期を代表して塩澤修平君が校長より記念証を拝受し拍手を受けました。卒業式典後は志木会セレモニーが行なわれ私が24期を代表して志木会寄付金を贈呈しました。

その後は会議室で篠田、龍田、後藤元教諭と共に懇親会が行われ交友を深め35名が参加の二次会へと春の一日を志木で語り合いました。

卒業後40年それぞれが歩んできた人生の中で、このタイミングで志木高同期との交流が多人数で復活するのは素晴らしい事だと思います。

この様な機会を与えて頂いた志木高及び志木会に感謝をして、皆さん次は卒業50周年の収穫祭で元気に会いましょう！

平成25年度　卒業後40年招待　第24期生　慶應義塾志木高等学校　2014年3月23日

平成25年度慶應志木会 収支報告書（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

単位：円

収入		支出	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越金	12,056,243	会報費	2,252,250
		会議費	866,887
維持会費	14,758,000	式典費	130,000
新入会費	1,530,000	交際費	118,499
大会参加費	6,204,000	通信費	66,200
大会祝儀	220,000	事務費	451,310
物販収入	440,640	事業費	137,007
福引券販売	1,849,000	パソコン関連費	202,426
幹事会会費	196,000	会費返却	122,000
預金利息	2,017	収穫祭寄付	300,000
		卒業式寄付	300,000
		大会費用	16,179,633
		卒業生記念品・志木会賞	105,000
		手数料	23,000
収入小計	25,199,657	支出小計	21,254,212
		次期繰越金	16,001,688
合計	37,255,900	合計	37,255,900

預金残高明細（3月末現在）

単位：円

（銀行）	（種別）	（適用）	（管理）	（残高金額）
りそな	普通	一般	増山	1,499,493
埼玉りそな	普通	入会金	増山	1,393,332
郵便局	振替	会費口	増山	2,189,740
郵便局	普通	会費口	増山	7,460,862
郵便局	振替	パーティー会費	増山	10,000
三井住友	普通	小口	金森	2,820,872
埼玉りそな	普通	小口	竹内	627,389
りそな	普通	寄付	増山	0
合計				16,001,688

監査報告

慶應志木会会則第18条に基づき、平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の会計監査を実施いたしました。

その結果、会計処理につきましては適正に処理されていることを此処に承認します。

平成26年5月9日

監事　千葉　宗雄

監事　原田　薫

慶應志木会　役員・幹事・クラブ幹事

■役員■

名誉会長　髙橋　郁夫（校長）
会　　長　松下　賢次（21期）
副 会 長　大塚　彰（主事）
　　増山　治一郎（17期）　財務担当
　　金子　博志（20期）　情報管理担当
　　中村　弘司（23期）　事業担当
　　山﨑　嘉正（26期）　総務担当
監　　事　千葉　宗雄（13期）
　　原田　薫（15期）
幹 事 長　阪東　宗文（16期）
事務局長　山﨑　嘉正（26期）

事務局幹事　金子　康雄（22期）　会報担当
　　小川　洋（25期）　事業企画担当
　　山田　純男（26期）　総務担当
　　金森　悟（27期）　財務担当
　　大舘　信（28期）　事務局長補佐
　　相田　英文（29期）　幹事長補佐
　　大澤　宏樹（35期）　企画担当
　　宇野　宏（35期）　総務・会報担当
　　天野　徳雄（36期）　財務担当
　　大久保佐太郎（55期）　総務・会報担当

■顧問■

櫻井　英太郎（1期）　龍野　和久（1期）
宮田　勝（5期）　多田　毅（7期）
五老　輝彦（9期）　品川　雅貴（12期）
本橋　重夫（15期）　鹿野　元章（16期）
西村　孝一（17期）

■幹事■

期	幹事						
1	藤井　淳	松本　仙太郎					
2	遠山　正秀	惣滑谷　岱司	河邉　勝利				
3	品川　仁	菅野　光男					
4	藤岡　民良	高橋　公郎	伊藤　金次郎	三浦　靖夫			
5	寺嶋　延行	小林　石三	関山　清				
6	真野　信裕	松本　福太朗	茂木　光義	梅澤　勉			
7	熊崎　順次郎	鈴木　正治	渡辺　正				
8	青木　宏至	品川　宗弘	大須賀　均	磯部　和宏			
9	五老輝彦(兼)	佐々木　弘暢					
10	馬場　紘二	斉藤　彰	細井　延昭	吉川　忠裕			
11	馬渕　祥宏	森原　孝夫	菅谷　正樹	西　光由	渋谷　哲男		
12	川久保　達也	岡田　幸次郎	原田　雄介	並木　美和			
13	清水　武寿	椎野　開八郎	山本　雄一	飯島　智			
14	小林　好二	築山　正俊					
15	小笠原　準一	倉田　伸二	深瀬　啓司				
16	川端　清治	工藤　親彦	近藤　隆夫	橋本　幸男			
17	荘　敬典	北村　基樹	前嶋　晶廣	野村　真	中村　康二	川鍋　二朗	
18	伊藤　博行	黒田　豊	徳永　良				
19	中西　廣策	星野　恭一郎	村上　功治	三浦　秀男			
20	中　一弥	杉　雅俊					
21	飯島　敏一	福地　敏之	内山　洋一	折登　泰樹	小林　哲男	森　光太郎	
22	櫻井　造雄	三木　哲郎	深澤　澄	江夏　雄二	増田　裕	城　克	深井　昭
23	夏目　雅	梅澤　由起	森田　榮一	三義　英一	坂上　隆彦		
24	赤木　均	島影　幸有	田沼　潔	京本　修			
25	高橋　宣行	島田　徹					
26	船山　剛	小池　雅澄	善木　達明	澤田　尚史	中川　龍士	渡辺　規人	荻原　弘幸
27	鬼頭　真一郎	永井　利宗					
28	伊能　重雄	池田　欽哉					
29	大熊　伸治	鳥羽　克治	清重　利昌				
30	岸田　一男	原田　仁敦	佐藤　正人	新　隆文			

31	荻田　健之	福島　聡	布施　浩之	梶原　靖友	内匠屋　健		
32	町野　素久	横江　資友	梅田　幸彦	鈴木　厚	伊勢　学		
33	小玉　裕	河野　潔	青木　勝	本多　関雄			
34	大内　正博	山下　孝	古長　玄一郎				
35	須佐美　文忠	昌谷　健司	坂井　琢磨	岩瀬　克也	渡部　清一郎		
36	阿部　元雅						
37	鍋島　康友	永田　博詳	植島　博之	田内　久晴	原田　純一		
38	知久　康成	中里　栄基	金子　隆則	荒瀬　光宏			
39	丸山　和紀	田中　浩樹	大西　重夫	鈴川　智徳			
40	井上　晴生	税所　篤史	甲斐　正英				
41	柏木　徹	三田　貴良					
42	安　重煥	小島　圭	御山　義明				
43	藪原　一暁	高松　智之	田口　錬				
44	宮田　真詩						
45	若松　洋雄	小山　一	小川　圭				
46	谷口　剛	川崎　聡					
47	小寺　俊且	谷　嘉康	森　茂之	西本　祥仁	濱岡　勇介	小林　圭	
48	亀山　雄高	黒川　真行	寺西　富広				
49	石川　快	廣江　安彦					
50	髙岡　功	徳田　征之	小林　敬英	齋藤　収			
51	石井　強太	森川　渉	浅岡　良彦	治田　和明			
52	毛呂　淳一朗	渡邉　慶太郎					
53	森岡　多門	林　憲					
54	塚本　大夢	中川　雅之					
55	池端　俊太	小泉　貴史					
56	大久保　匠馬	若林　隆晃	横澤　慶太				
57	和田　亮	時田　亜希夫					
58	宮山　明	佐藤　友紀					
59	箱崎　勇人	本多　清礼					
60	岡田　哲哉	中込　健太	工藤　雄太				
61	井上　裕紀	富澤　直嗣					
62	荒木　謙人	岡本　尚之					
63	星野　真瑠也	星野　宏太					
64	市川　広大	巽　祐一	池上　太悟	亀倉　玲	森　大和		

■クラブ幹事■

テニス部	田中　真介	(17期)	バレー部	進藤　英典	(23期)	枇杷の会	深瀬　啓司	(15期)
サッカー部	中村　直人	(38期)	スキー部	渡辺　一仁	(51期)	ワグネル	山浦　元気	(61期)
バスケット部	木村　尚敬	(37期)	野球部	小川　光二	(17期)	ワグネル	南　琳太	(61期)
卓球部	浅生　潤	(23期)	ホッケー部	菅野　芳哉	(29期)			

編　輯　後　記

ネット全盛のご時世でも、会報が紙媒体であることには役割があると思っています。志木会のメールマガジンにも言えることですが、電子媒体は情報洪水の中で「流れ」てしまうからです。その点紙媒体は検索性こそ劣りますが、手元に残り続けます。会員の皆様が書いてくださった原稿が、より多くの方の目にとまり、同期会／志木会の興隆に繋がることを願ってやみません。

毎年新緑の頃に皆さんに原稿を書いて貰い、梅雨入りの頃に編輯作業が始まり、そして梅雨明けにお手元に届くのが恒例行事になってきました。最後まで御覧下さいまして、有り難う御座いました。来年もまたこの時期にお目にかかるのを楽しみにしています。

（さたらう）

慶應志木会会報　2014 ●Vol.34

編輯・発行　慶應志木会（慶應義塾志木高等学校同窓会）
〒353-0004　埼玉県志木市本町4-14-1
Tel. 048-471-1959（志木高内）
発行人　松下賢次
発行日　平成26年７月15日
印刷　(株)精興社
ウェブサイト　http://www.keio-shikikai.jp/
電子メール　info@keio-shikikai.jp